

【街は素敵なミュージアム】

# 川の流れとともに生きる

川のせせらぎときらめきが、豊かな緑や可憐な花々、小鳥のさえずりなど、幾多の生命を育み、私たちの生活、文化を培ってきました。

●市の鳥、花、木



市の鳥のシジュウカラ



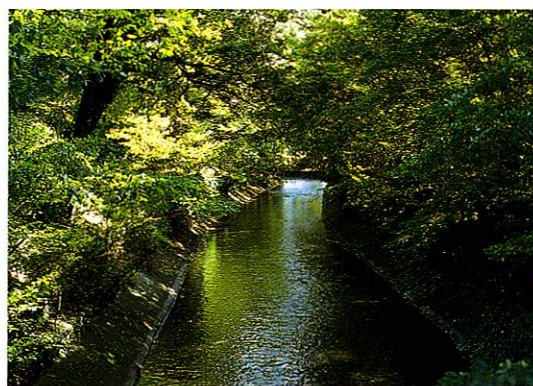
市の花のツツジ



市の木のモクセイ



威風堂々と立ち、歴史を感じさせる石川家のケヤキ



江戸時代の息吹を感じさせる玉川上水



水遊びやつりが楽しめる多摩川



ホタルブクロ(多摩川中央公園)



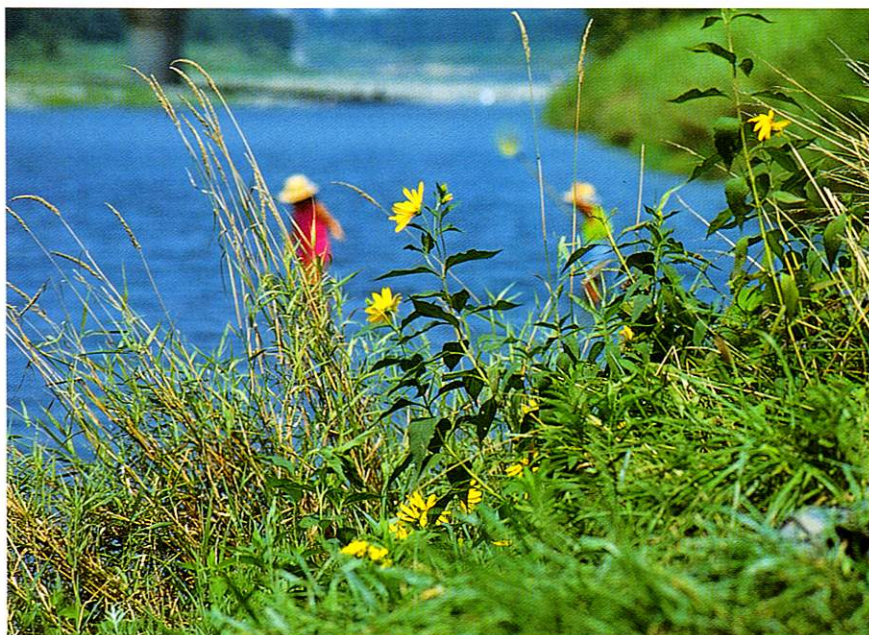
可憐な花のカワラナデシコ



天に向かってそそり立つ長徳寺のイチヨウ



川に来てエサをついばむコサギ



さわやかな風情をかもし出す多摩川



水遊びでにぎわう夏の多摩川

悠々とした流れをたたえる多摩川、静寂なよそおいが神秘的な玉川上水…これら清流が四季折々の違った自然美の景観を見せてくれます。

春…木々が芽吹くころ、多摩川の土手は薄桃色に染まります。2.5kmに及ぶ桜並木がほころぶと、それまで眠っていた草花、小鳥たちが一斉に目を覚まし、武蔵野の面影を残す雑木林に新しい生命が輝きはじめます。

夏…雄大なけやきが緑に包まれるころになると、川辺は水にたわむれる子どもたちでにぎやかになります。空が薄墨色になるころには子らの歓声も聞こえなくなり、やがて蛍のほのかな明かりがともりはじめます。

秋…すすきの穂が金色に揺れはじめると、雑木林は楢やくぬぎの実を小鳥たちがついばむ季節になります。街のあちらこちらにみられる木立も赤や黄に紅葉し、夕暮れに浮かぶ奥多摩の山々を背景にみごとな景観をみせてくれます。

冬…霜で白く化粧された河原の枯れ草、川の流れに浮かぶ渡り鳥、そこにはわびさびの世界がかもし出されます。この冬の景観が四季のなかでもっとも美しいかもしれません。

## Living with the Flow of River

From calm flow of the Tama River and the clean mysterious water of the Tamagawa Josui come the plant, animal and everyday human life of Fussa. During its four seasons, the town enjoys the pleasures of nature, the beautiful cherry blossoms, the fireflies, the autumn leaves and the dry grass lightly covered with frost.